

様式 2

平成22年度 第1回安曇野市図書館協議会 会議概要

1	審議会名	平成22年度 第1回図書館協議会
2	日 時	平成22年6月8日 午後1時30分から午後3時20分まで
3	会 場	明科総合支所 大会議室
4	出席者	甕会長、本郷副会長、山浦委員、清沢委員、金子委員、八賀委員、亀井委員、館林委員、望月委員、幅委員、小原委員、熊井委員、武井委員
5	市側出席者	丸山教育長、飯沼教育次長、竹内課長(中央図書館長)、赤堀副館長、山崎館長、三澤館長、丸山館長、百瀬館長、高山図書館係長、熊井主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成22年6月20日

協 議 事 項 等	
1	<p>会議概要</p> <p>(1) 開会 (竹内課長)</p> <p>(2) 教育長あいさつ (丸山教育長)</p> <p>(3) 協議事項</p> <p>①会長及び副会長の選任について</p> <p>②平成22年度図書館事業計画について</p> <p>③豊科図書館について</p> <p>④その他</p> <p>(4) 閉会 (甕会長)</p>
2	<p>審議概要</p> <p>(1) 会長及び副会長の選任について</p> <p>(2) 平成22年度図書館事業計画について (事務局より説明)</p> <p>委員・・・毎年取り組んできた5館共通の事業のスタンプラリー。今年はやめたということか。どういう点がまずくてやめるにいたったか。</p> <p>事務局・・・もっと違うかたちでの読書計画を考えたほうがいいのではないかということで、本年度の共通事業から外した。</p> <p>委員・・・やり方によって、楽しい行事。5館共通でやるのにふさわしい。各館の取り組みはバラバラだったけれど、私自身も参加したが、こういうことこそ、みんなを図書館活動に引きつける。</p> <p>会長・・・5館バラバラな点もありましたけれども、図書館活動としてはいい方法だった。</p> <p>会長・・・豊科図書館の休館イベントについて、前年度穂高図書館の閉館イベント、ボランティアグループの演出がとてもよかった。参考に豊科図書館の休館イベントを計画いただければいいと思う。</p> <p>(3) 豊科図書館について (事務局より説明)</p> <p>委員・・・熊井啓監督の記念館の件、ここへ収蔵される目玉の資料はどういったものか。</p> <p>事務局・・・2階の熊井啓記念館、所管が違うが、いただくものは、ポスター関係、先生の書いた原稿と伺っている。詳しいところまではわからない状況。</p> <p>委員・・・視聴覚教材の収集にあたって毎回のように県内出身の映画監督作品等も積極的に収集すると基本方針が出ている。現状の図書館を見ると、熊井啓監督の作品がない。やはり熊井啓監督のタイトル、これをそろえるように要望したい。立派な方針だと思うが、ぜひ実行に移して欲しい。</p> <p>会長・・・記念館なので、安曇野市の有名人として、熊井啓監督の資料は充実させていかななくてはいけないというのは、ごもっともな意見。</p> <p>事務局・・・熊井監督作品は、DVD資料として市場に出回っている数が少ないのが現状。熊井さんですか、市に関わりのあるものを集めていきたいということで、方針に書いてあるのでお願いしたい。</p>

会長・・・豊科図書館の関係でお手伝い等はいかがか。

館長・・・ボランティアの参加をこれから募集していく。休館イベントも、豊科図書館は、明治43年ごろ建てたということで、100周年。安曇野市でも一番古い。地元の方々が育ててきてくれたということもあるので、読書会の方たちの今までの活動の内容を発表していただき、古典の読み方にかかわった講演会も計画している。読み聞かせ等々の計画もしている。

委員・・・開館イベントは、豊科図書館だけと考えていいのか、基幹美術館も参加されるのか、もし参加されるなら、どういう話し合いをして計画していくのか、お聞かせ願いたい。

事務局・・・豊科交流学習センターの竣工の式典は、交流学習センター係が担当して執り行う予定。豊科図書館の開館イベントは、図書館としての取り組みとしてご説明した。

次長・・・2階に熊井啓監督の記念館、展示スペースを設けることで進めている。実は、6月の下旬プロポーザル方式で、どんなものを、どう展示したらいいか、プロポーザルかける。業者が決まり1月ごろにかけて準備を進める。交流学習センター全体の館としてのオープンは、2月11日を予定。いい図書館、いい交流学習センターにしたい。さまざまな問題をクリアーしながら記念オープンに向けて調整しながら、進めたいと思うのでよろしく願いたい。

会長・・・イベントは、教育委員会で検討してしっかりした案ができるということ。

委員・・・子どもが参加できるイベントを計画して欲しい。小中学生の読書は、非常に大切なものだと考える。どんなきっかけでも、そのイベントが子どもにとってはきっかけになるということがあるので、大切に考えていただきたい。

会長・・・要望でございますので、ぜひご検討いただきたい。

(4) その他

①図書館利用統計について（事務局より説明）

委員・・・平成21年度の安曇野市全図書館、人口に対する貸出件数は何件になったのかお聞きしたい。

事務局・・・数字は用意できていないが、人口が99,500くらい、100万だとしますとお一人10点。

委員・・・あまり数字のことは重視していないようですけど、仮に100万点で10万だとすると一人当たり10点。これは県下の19市の中で抜きに出る数字。こういう点を市民に対してPRしていったらどうか。マナーが悪い点ばかりでなく、大きく新聞に書かせるようにPRしていくことも大切ではないか。積極的にPRを望む。

会長・・・PRできることは市民の皆さん中心にお知らせするということがいいじゃないかというご意見。

委員・・・中央図書館、閉館が8時。その時間帯にくるお客さんは、かなり大勢か。

事務局・・・平日の統計を取っている。6時前の方が、時間ごと、おいでになる方は多い。閉館を伸ばしているが、利用者数は、かなり低い。

委員・・・中央図書館の騒ぎのことが新聞に載った。その後、平日に中央図書館へ行った。子どもの本のコーナーにいるお母さんたちが、ものすごい気を遣っている。子どもが少し騒ぐとシーっとやっている。私が子どものころの図書館を思い出してしまって悲しかった。

副館長・・・市民タイムスから記事が出まして、あの記事を事実として、まったく着色もされていない。図書館にも掲示させていただいている。子どもがうるさいことに対して、利用者がうるさいじゃないか、静かにさせろというやり取りがずっとあった。今月、広報であらためて願いたいということで掲載することになっている。

会長・・・どこの館においても、読書のマナーとか利用者の心構え、これからもこのような問題はあるかと思う。その都度話し合いをしていこうということ。

以上で予定された協議事項は終了。

閉会。